

平成30年度関東信越地区高等専門学校体育大会  
野球競技実施要項

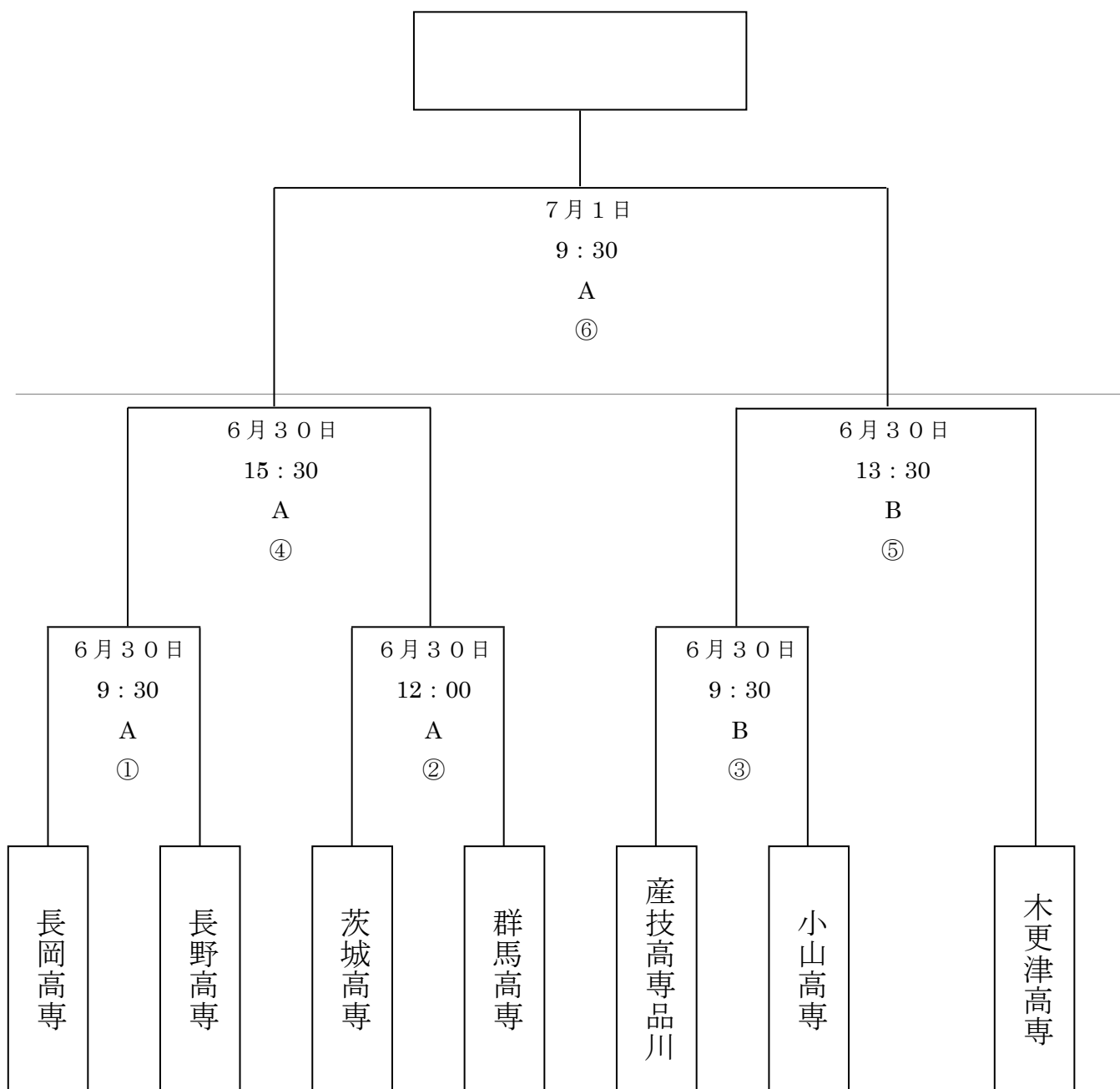
- 1 主催 関東信越地区高等専門学校体育協会
- 2 主管 関東信越地区高等専門学校体育協会野球専門部
- 3 開催校 木更津工業高等専門学校
- 4 期 日 平成30年6月29日(金) 開会式 木更津工業高等専門学校野球場 16時30分  
6月30日(土) 試合開始 袖ヶ浦市営野球場 9時30分  
富津臨海野球場 9時30分  
7月1日(日) 試合開始 袖ヶ浦市営野球場 9時30分  
閉会式 袖ヶ浦市営野球場 試合終了後  
(予備日7月2日(月) 袖ヶ浦市営野球場)
- 5 参加人数 部長1名、監督1名、選手18名(マネージャー、記録員含む)合計20名以内とする。
- 6 競技規則 2018年度公認野球規則による。
- 7 全国大会進出条件  
優勝校を全国大会出場校とする。
- 8 競技方法
  - (1) 競技は、トーナメント方式とする。
  - (2) 組合せ抽選は開催校の責任で行う。シードは設けない。
  - (3) 5回以降10点差、7回以降7点差の試合については、コールドゲームを適用する。9回終了時に同点の場合、10回からタイブレークを開始する。延長戦は12回までとし、それでも勝敗が決しない場合は、抽選により決定する。決勝戦はコールドゲームを適用しない。「タイブレーク規定」
  - ①無死、走者1、2塁の状態から行うものとする。
  - ②チームは、タイブレーク初回の攻撃を開始するに当たり打順を選択することができるものとする。  
(次回以降は前イニング終了後からの継続打順)
  - ③この場合の2人の走者は、先頭打者の前の打順の者が1塁走者、1塁走者の前の打順の者が2塁走者となる。
  - ④代打及び代走は認められる。(4) 試合球は、硬式用公認球とする。

- (5) 試合前のシートノックは、1チーム7分以内とする。ただし、進行状況により短縮することがある。
- (6) ベンチは、組み合わせ番号の若いチームを1塁側とする。
- (7) 天候及び学生の健康管理のため、当該チーム、専門部委員及び審判部の協議により、日程変更、短縮試合等を行う場合がある。

## 9 その他

- (1) 開会式は、登録した全ての学校が参加し、選手はユニフォームを着用すること。閉会式は、決勝戦終了後、袖ヶ浦市営野球場にて参加可能な学校で行う。
- (2) 監督・主将会議は、6月29日（金）16時から、木更津工業高等専門学校会議室Aで行う。
- (3) ベンチに入れる者は、部長、監督、選手、マネージャー及び記録員の登録メンバーとする。監督及び選手はユニフォームを着用すること。上着とズボンの色合いの異なる(ツートンカラー)ユニフォームの使用を認める。スタイルは高校野球で認められているものに限る。マネージャー及び記録員はジャージを着用すること。
- (4) 選手は、ユニフォームに1番から29番までの背番号を付けること。
- (5) 選手の登録は、日本高等学校野球連盟と重複しないこと。
- (6) 審判へのアピールは、主将及び当事者に限る。
- (7) 打者・走者・ランナーコーチは、両耳付きヘルメットを着用すること。
- (8) 金属バットは、日本高等学校野球連盟公認のものとする。バット及びヘルメットの点検は、試合前に審判が行う。
- (9) シートノックの際に、登録メンバー外の部員を補助として3名まで認める。ただし、両耳付きヘルメットとユニフォーム又はジャージを着用し、シートノック終了後は速やかに退場すること。
- (10) 手袋、リストバンド、エルボーガード、レッグガード、サングラスの使用を認める。手袋、リストバンド以外は、高校野球で使用が認められているものに限る。
- (11) 捕手はファールカップを投球練習、守備時に着用すること。
- (12) 高専生の模範となる行動をとり、試合のスピードアップ、健康管理、事故・怪我の防止につとめること。
- (13) 審判部から指導があった場合は、それに従うこと。
- (14) 大会参加者で、ホームページや報道等へ競技中の写真を公表してほしくない者は、学校を通じて事前に大会事務局へ書面（FAX若しくはメール）にて申し出ること。  
大会参加申込書等により取得した個人情報、大会運営、結果公表等の目的以外には使用しない。

10. 組合せ



会場	日程	6月30日(土)	7月1日(日)	7月2日(月)
A 袖ヶ浦市営野球場		①②④	⑥	予備日
B 富津臨海野球場		③⑤	予備日	

※初日が7月1日に順延になった場合、試合日程を繰り下げる。